

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

聖路加国際病院感染症科 鈴木 真澄

【研究責任者】

聖路加国際病院 感染症科 鈴木 真澄

尿路感染症（腎盂腎炎）でご入院歴のある方を対象とした抗菌薬による初期治療に関する研究

1.研究の対象

2004年1月～2018年9月に腎盂腎炎の診断で当院にご入院された方

2.研究の目的・方法

腎盂腎炎は全年齢において最も起こりやすい感染症のひとつであり、時には短時間で重症となりうる感染症です。原因となる細菌は腸内細菌がほとんどです。近年、薬剤耐性の問題が深刻となっており、適切な抗菌薬使用の大切さが注目されています。そこで私たちは、尿路感染症の患者さんに対してどのような条件があればよりシンプルな抗菌薬を初期治療として安全に使用できるか調査をします。

方法は上記対象期間中に尿路感染症の診断で当院に入院し原因菌が判明している方を対象に過去のカルテ上のデータを収集します。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、カルテに記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2019年10月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 カルテ番号、年齢、性別、血液検査結果、尿検査結果、使用した抗菌薬の種類 等